



Yamagata  
Shonai

# 川と道

庄内を守り、支える、



## 目次

## ◆ 酒田河川国道事務所の概要 (P2 ~ P4)

## ◆ 危機管理関連 (P5 ~ P6)

- 危機管理
  - TEC-FORCE
  - リエゾン
  - 東日本大震災時の酒田河川国道事務所の取り組み
- 災害対応
  - 防災体制の取り組み

## ◆ 河川事業関連 (P7 ~ P12)

- 河川の維持管理
  - 健全な河川空間を維持・管理する
  - 平成24年濁水にさみだれ大堰が本領発揮
- 洪水から地域を守る
  - 最上川の堤防強化工事等
  - 赤川の河道掘削事業
- 地域の風土を生かした水辺空間の創出
  - 赤川自然再生事業
  - 清川地区かわまちづくり事業

## ◆ 道路事業関連 (P13 ~ P22)

- 道路の維持管理
  - 安全・安心を支える管理
  - 災害に強い道路を目指して
- 広域交流・地域活性化を促進
  - 高規格ネットワークの整備  
【日沿道・新庄酒田道路】
- 快適で円滑な交通の確保
  - 管内の事故・渋滞対策事業

## ◆ 地域づくり (P23 ~ P24)

- 地域との連携による良好な水辺空間の形成
  - さくら回廊
- 地域と連動した整備・活動
  - 広野小通学路点検
  - ボランティア・サポート・プログラム

## ～ 事務所理念 イメージ ～



## 事務所理念

- ① 災害に備え、地域を守る危機管理
- ② 安全・安心をもたらす  
インフラの活用と管理
- ③ 地域に資するインフラの整備
- ④ 地域づくり支援

# 酒田河川国道事務所の概要

## 川は明日を映し、道は未来へ続く

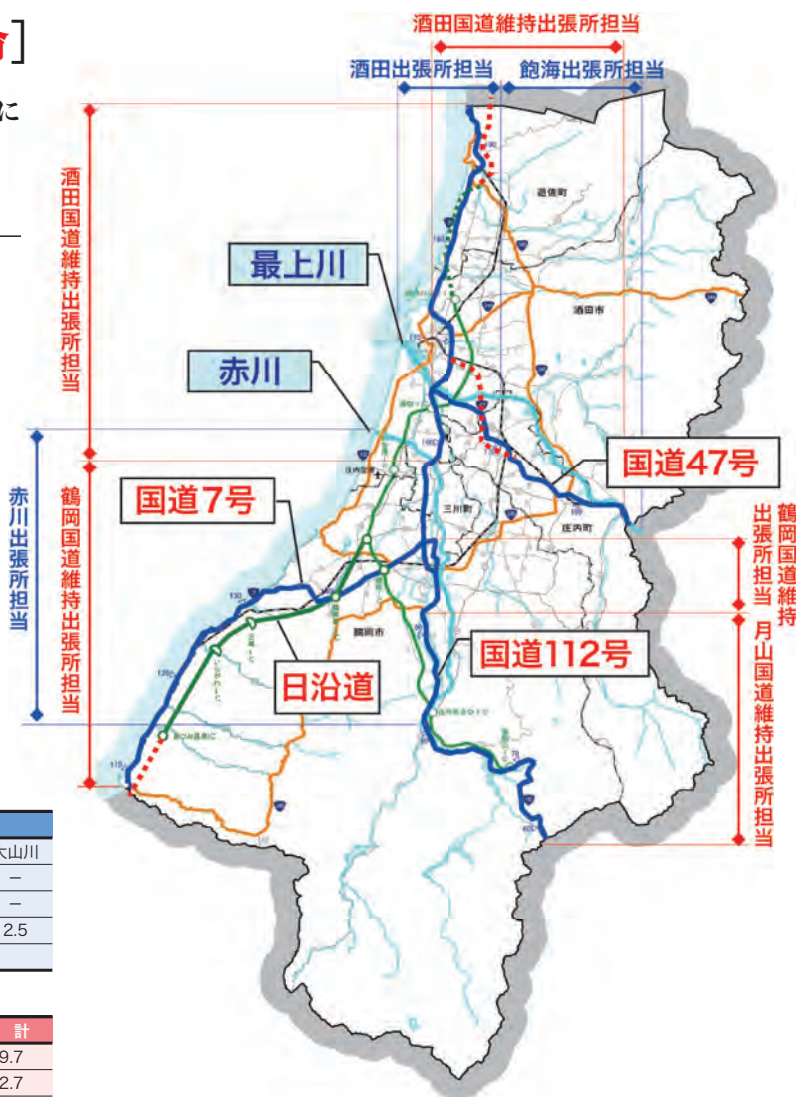
### [酒田河川国道事務所の使命]

川づくり・道づくりを通じ、地域のさらなる発展に向け、心をこめてお手伝いします。

それが私たちに与えられた使命と信じています。

国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所では、山形県庄内地方において「最上川」と「赤川」の河川事業、国道7号、47号、112号および日沿道の道路事業による社会基盤の整備を通して、地域の生活とかわり続けています。

災害に強く、安心して暮らせる地域づくりのために、また、快適に暮らせる地域づくりのために、地域のみなさんと一緒に事業を進めてまいります。



【河川管理延長(km)】

河川名	最上川				赤川		
	本川	京田川	立谷沢川	相沢川	本川	内川	大山川
酒田出張所	12.9	4.2	-	-	-	-	-
鮑海出張所	18.1	-	0.5	1.5	-	-	-
赤川出張所	-	-	-	-	33.0	2.0	2.5
計	37.2 (最上川本川31.0)				37.5		

【道路管理延長(km)】

	7号	47号	112号	日沿道	合計
酒田国道維持出張所	36.5	23.2	-	-	59.7
鶴岡国道維持出張所	48.3	-	9.6	24.8	82.7
月山国道維持出張所	-	-	34.6	-	34.6
合計	84.8	23.2	44.2	24.8	177.0

## 平成25年度事務所事業費

### 【当初予算】

(単位：百万円)

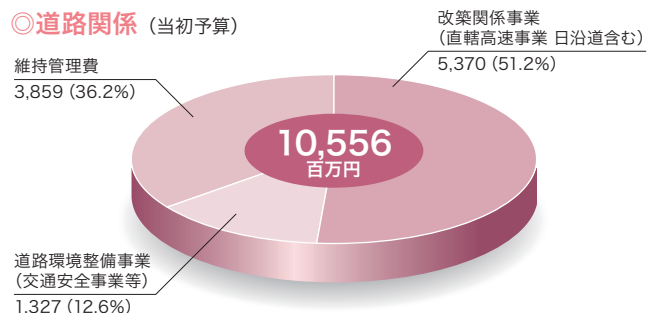
区分		平成25年度 当初事業費
河川	河川改修費	750
	河川工作物関連応急対策事業費	17
	総合水系環境整備事業費	156
	維持管理費	662
	計	1,585
道路	改築関係事業 (直轄高速事業 日本海沿岸東北自動車道含む)	5,370
	道路環境整備事業 (交通安全事業等)	1,327
	維持管理費	3,859
	計	10,556
合計		12,141

注) 業務取扱費を除く金額

### ◎河川関係 (当初予算)

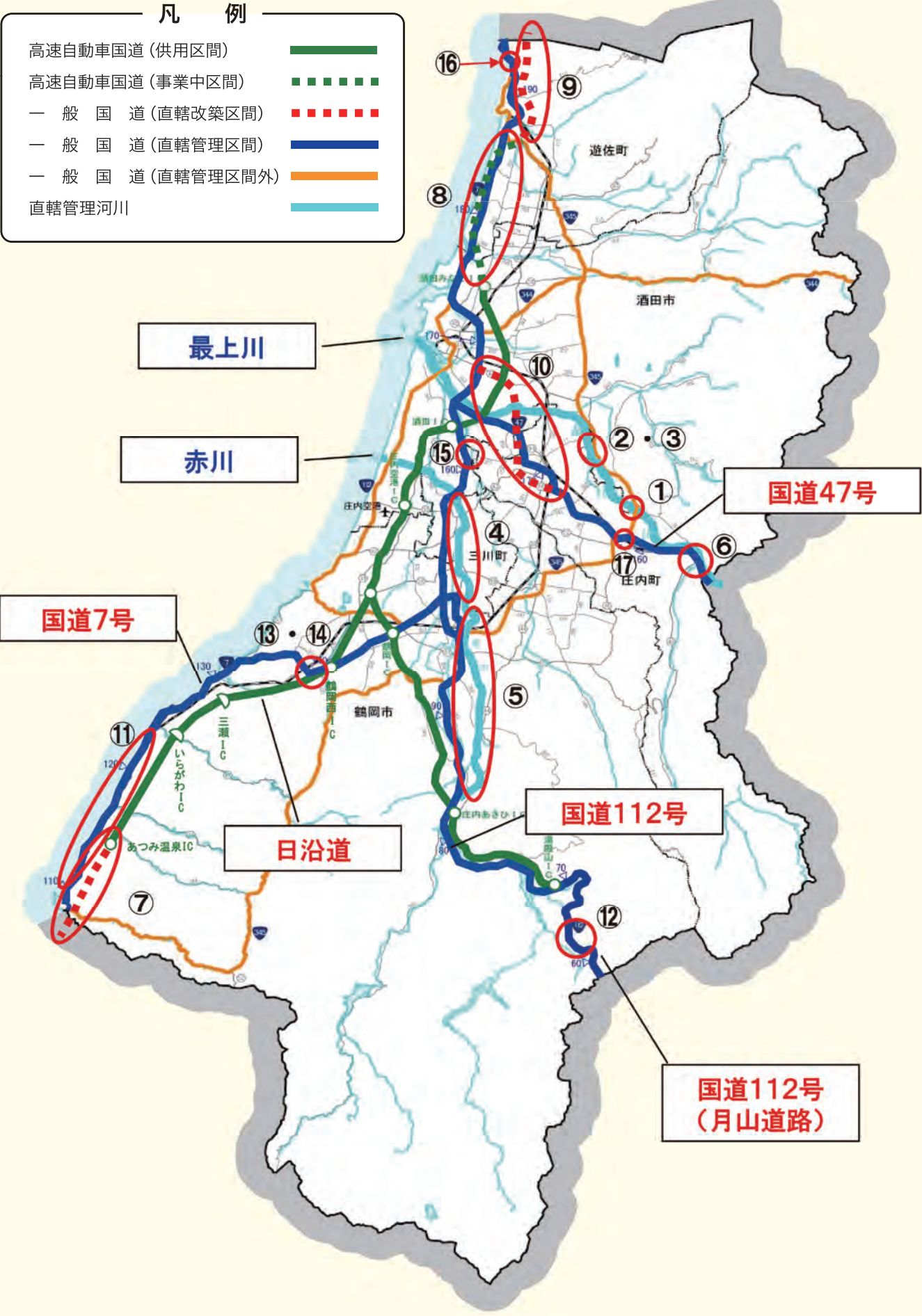


### ◎道路関係 (当初予算)



# 主要事業箇所図

- 凡 例
- 高速自動車国道 (供用区間) ——
  - 高速自動車国道 (事業中区間) - - - -
  - 一般国道 (直轄改築区間) - - - -
  - 一般国道 (直轄管理区間) ——
  - 一般国道 (直轄管理区間外) ——
  - 直轄管理河川 ——



# 主要事業箇所一覧

番号	事業名	事業区間・延長	着手年度	平成25年度の実施内容	
①	大川渡地区 堤防強化工事	延長 950m	H24	堤体改良による堤防浸透対策	
②	堀野地区 堤防強化工事	延長 1,980m	H24 (H25完)	止水矢板による浸透対策	
③	堀野地区水制工事	最上川堀野地区	H24 (H25完)	水制工工事 河道掘削工事	
④	赤川中流部 河道掘削事業	酒田市黒森～ 鶴岡市文下	H11	用地買収 河道掘削工事	
⑤	赤川自然再生事業	鶴岡市伊勢横内～ 鶴岡市熊出	H17 (H25完)	水制工工事	
⑥	清川地区 かわまちづくり事業	庄内町清川地区	H23 (H25完)	管理用通路の整備 避難誘導看板の設置	
⑦	日本海沿岸東北自動車道	(国道7号) 朝日温海道路	延長 40.8km (山形県内 6.7km)	H25	路線測量
⑧		酒田みなと～遊佐	延長 12km	H21	詳細設計、用地買収、改良工事 日向川橋下部工工事
⑨		(国道7号) 遊佐象潟道路	延長 17.9km (山形県内 8.0km)	H25	路線測量
⑩	国道47号 余目酒田道路	延長 12.7km	H16	用地買収 酒田中央JCT工事、橋梁工事	
⑪	国道7号 温海越波対策工事	延長 2.2km	H24 (H25完)	波返し護岸工事	
⑫	国道112号 天井板撤去工事	月山第一トンネル 月山第二トンネル	H25 (H25完)	トンネル天井板撤去工事	
⑬	国道7号 大広交差点改良	鶴岡市大広地内	H21 (H25完)	改良工事	
⑭	国道7号 水沢交差点改良	鶴岡市水沢地内	H25	調査・設計	
⑮	国道7号 広野地区事故対策	酒田市広野地内	H23	用地買収 一部改良工事	
⑯	国道7号 女鹿視距改良	遊佐町女鹿地内	H24 (H25完)	改良工事	
⑰	国道47号 荒鍋交差点改良	庄内町狩川地内	H25	調査・設計	

## 防災に備え、地域を守る

緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE<sup>※1</sup>) と災害対策現地情報連絡員 (リエゾン<sup>※2</sup>)



復旧に向けて自衛隊員らと打ち合わせを行う隊員



タンク撤去のための現地調査状況



被災状況の調査を行う隊員



昼夜を問わず続けられた排水作業

大規模自然災害が発生した場合などに、災害対策における技術的支援を円滑かつ迅速に支援することを目的に創設、東日本大震災など大規模災害の被災地へ派遣されています。

※1 TEC-FORCE (テックフォース) : 「Technical Emergency Control Force」の略称で、平成20年5月に創設。創設直後に発生した岩手・宮城内陸地震の被災地に初めて派遣され、現地の状況把握や緊急対策に大きく貢献。

※2 「リエゾン」とはフランス語で「つなぐ、橋渡し」の意。大規模災害時などに地方自治体へ派遣され、災害情報の収集・応急対策の支援などを行う。



道路復旧のため調査を行う隊員

# 東日本大震災における酒田河川国道事務所の取り組み

## 被災地での支援活動

- 被災地へ排水ポンプ車延べ6台、照明車1台を派遣
- 被災地支援のため、リエゾン(災害対策現地情報連絡員)及びTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を延べ405名派遣

### ～庄内地域での支援活動事例～

酒田共同火力発電(株)が利用する工業用水の配水管が破損  
⇒発電用冷却水供給のため、散水車を派遣し発電所の稼働を支援



酒田共同火力発電(株)



酒田共同火力発電(株)構内での給水作業状況

## 防災体制の取り組み

### 酒田河川国道事務所所有の災害対策用機械

- 災害対応として、排水ポンプ車: 3台、照明車: 1台  
小型衛星画像転送装置(KU-SAT): 1台を所有

### ～庄内地域での支援活動事例～

平成23年8月出水の際には、三川町、庄内町の内水被害箇所には排水ポンプ車を出動させ自治体の支援を行い、内水被害の軽減に活躍。

#### 事務所所有災害対策用機械一覧

災害対策用機械名	能力等	台数
排水ポンプ車	排水能力60m <sup>3</sup> /分	1
排水ポンプ車	排水能力30m <sup>3</sup> /分	2
照明車	2,000w×6灯	1



三川町藤島川 稼働状況(排水ポンプ車)

# 河川事業の概要



## ◎健全な河川空間を維持・管理する

- 水利権、河川敷利用の適切な管理と調整
- 不法投棄の監視と対応
- 水質の監視と対応
- 堤防除草
- 管理施設の補修
- 出水時等における状況把握巡視
- 水文(水位・流量・雨量)の観測

## ◎洪水による被害から住民の生命と財産を守る

- 最上川下流堤防強化事業 【大川渡地区、堀野地区】
- 最上川下流水制工改良事業 【堀野地区】
- 赤川中流部河道掘削事業

## ◎生態系と地域の風土を活かした水辺空間を創出する

- 赤川自然再生事業 【「淵」の再生】
- 最上川かわまちづくり事業 【清川地区】



# 地域のみなさんと協力して河川の管理を実施

- 公園整備や橋の建設許可・調整
- 水道水や農業用水の取水許可・調整

地域の方と共に活動

河川愛護モニター

利用調整



港南小学校としての最後の河川清掃

## 河川パトロール

毎日パトロールを行い、適切な利用、水質・不法投棄の監視、施設の点検を行っています。



河川パトロールカーによる巡視状況

## 環境管理

- 河川の水質管理
- 不法投棄監視
- ゴミの処理

## 維持管理

- 堤防の除草
- 堤防・護岸の維持
- 水門等の維持

河川清掃活動

地域の方による水門等の操作

## Topicトピック

### 平成24年渇水時 最上川さみだれ大堰が本領発揮

# 庄内平野の3割10,700haの米の収穫に貢献!

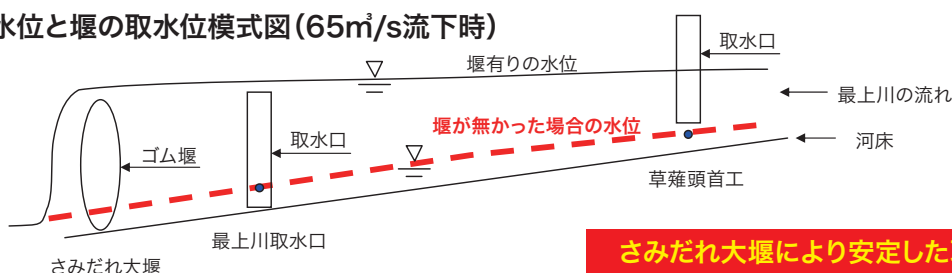
## 最上川さみだれ大堰 (平成7年完成)

- 河床安定と上流取水施設の取水水位確保のため建設
- 全長209.5m、高さ2.7mの堰で、日本で最大規模のゴム堰

### ～最上川さみだれ大堰の効果～

- 平成24年の夏は少雨：酒田の8月の雨量は昭和12年の観測開始以来4番目の少なさ
- 最上川上流では平成6年以来18年ぶりとなる渇水→農業用水を20%節水
- 8月は稲の生育にとって穂ばらみ～出穂～登熟期にあたり、水が欠かせない大事な時期  
さみだれ大堰により、最上川取水口と草薙頭首工では安定した取水を確保

◎最上川の水水位と堰の取水水位模式図(65m<sup>3</sup>/s流下時)

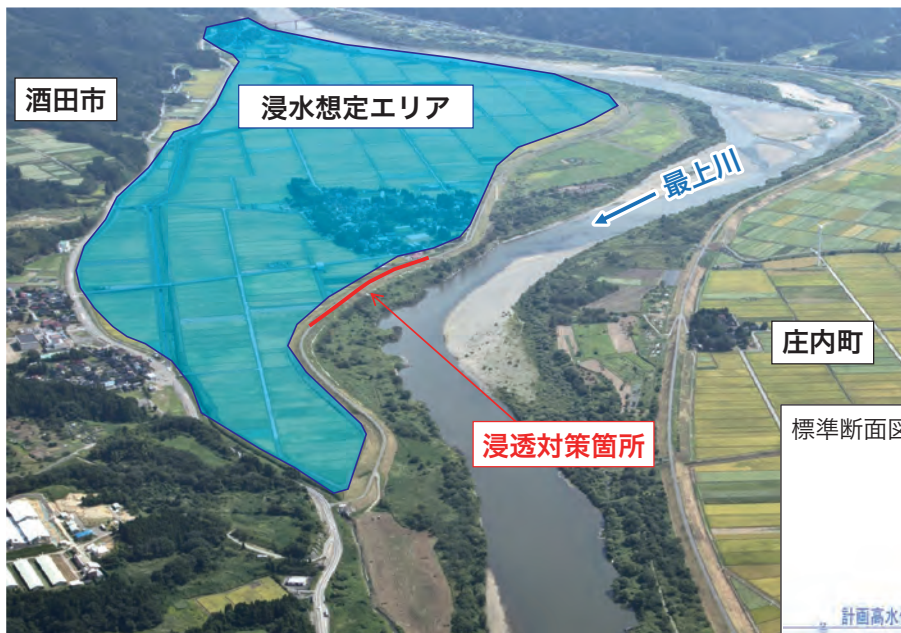


さみだれ大堰により安定した取水を確保

## 【最上川下流】大川渡地区堤防強化工事

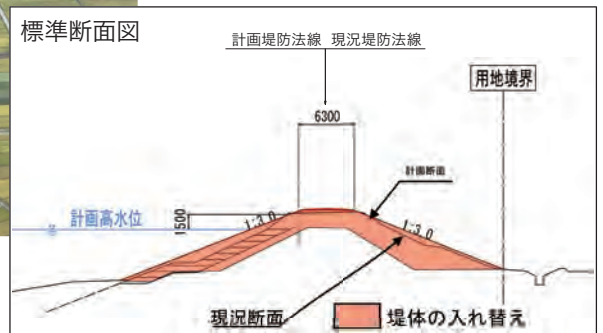
# 堤防への浸透を軽減

最上川大川渡地区において、堤防の脆弱な部分を入れ替え、堤体の浸透対策を実施



- 計画延長: 950m
- 事業着手: 平成24年度
- H25年度事業内容  
・堤体改良による堤防浸透対策

想定浸水戸数: 90戸  
床上浸水: 72戸 床下浸水: 18戸  
※酒田市



昭和19年の決壊箇所であり、かつ「平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防の緊急点検結果」において、堤防の浸透に対する安全性が低いとされ、緊急的に対策を推進。

## 【最上川下流】堀野地区堤防強化工事

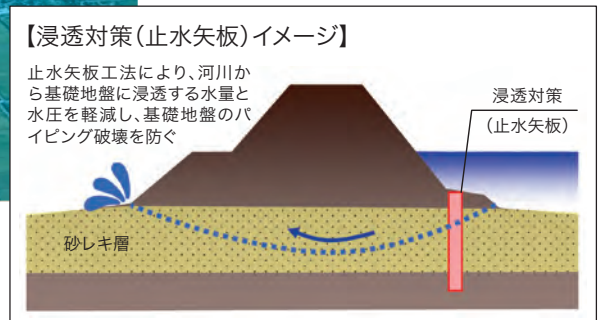
# 堤防基礎地盤の浸透を防止

最上川堀野地区において、止水矢板工法により堤防基礎地盤の浸透対策を実施



- 計画延長: 1,980m
- 事業着手: 平成24年度  
(平成25年度完了予定)
- H25年度事業内容  
・止水矢板による浸透対策

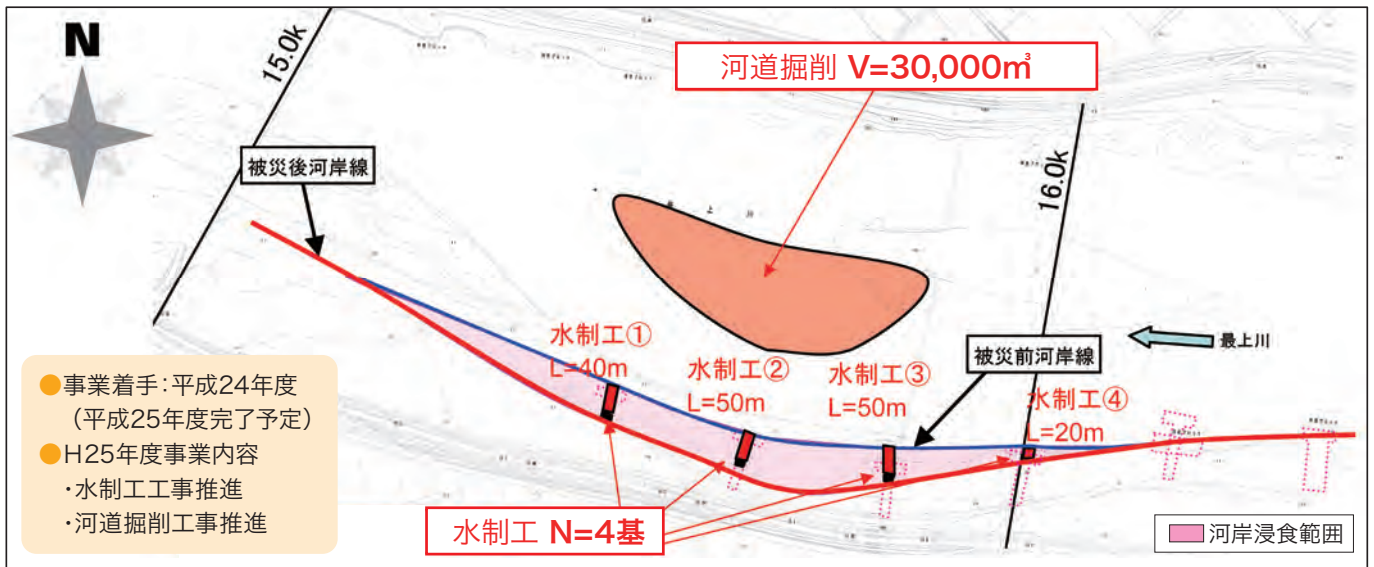
想定浸水戸数: 約3,500戸  
床上浸水: 約2,300戸  
床下浸水: 約1,200戸 ※酒田市、庄内町



山寺乱流部の旧河川跡に築堤され、かつ「平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防の緊急点検結果」において、堤防の浸透に対する安全性が低いとされ、緊急的に対策を推進。

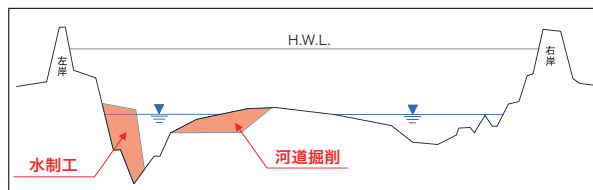
# 水制工を設置し堤防の浸食を防止

最上川堀野地区において、水制工の設置及び河道掘削を実施



- 事業着手: 平成24年度 (平成25年度完了予定)
- H25年度事業内容
  - ・水制工工事推進
  - ・河道掘削工事推進

平成24年5月に発生した融雪期最大の出水により、水制工が流出する被害が発生し、今後堤防が浸食され決壊が発生しないよう、対策を推進。



## 【赤川】中流部河道掘削事業

# 川幅を広げて、流下能力の向上

ほうだし  
赤川文下地区の河道掘削を実施

- 事業区間: 酒田市黒森～鶴岡市文下
- 事業着手: 平成11年度
- H25年度事業内容
  - ・用地買収推進
  - ・河道掘削工事推進

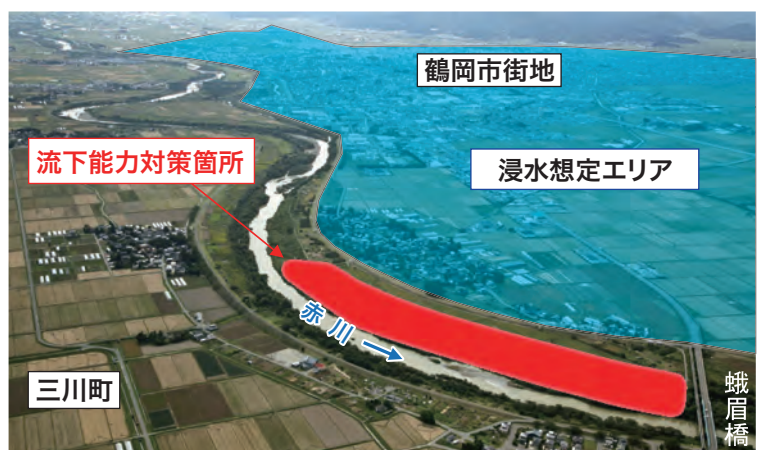
想定浸水戸数: 約5,500戸  
床上浸水戸数: 約3,800戸  
床下浸水戸数: 約1,700戸 ※鶴岡市

山形県庄内総合支庁付近



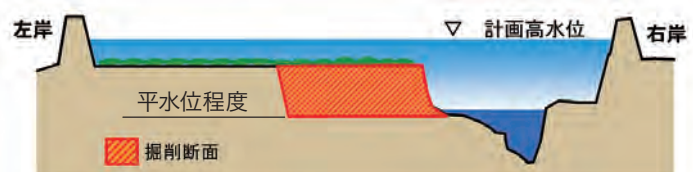
昭和62年8月洪水では計画高水位を最大60cmも越える水位を記録し、越水の恐れがある危険な状態となった。

赤川の現況流下能力は約1,700m³/sと低いため、昭和15年7月洪水対応流量2,200m³/sを安全に流下させることが出来るように、河道掘削を実施。



【流下能力対策(河道掘削)イメージ】

◎河道掘削にあたっては、多くの生き物が棲める環境を創出するため、高水敷を掘り下げて湿地の再生を図る。



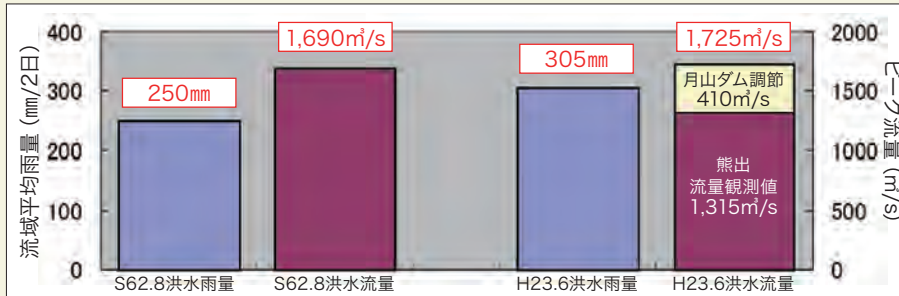
## 【赤川】洪水に対してこれまでの河川整備が効果を発揮

- 平成23年6月24日洪水は、計画高水位を超過した昭和62年8月洪水と概ね同程度  
→河道掘削及び月山ダムなどの治水対策により、当時に比べ約1.7mの水位を低減

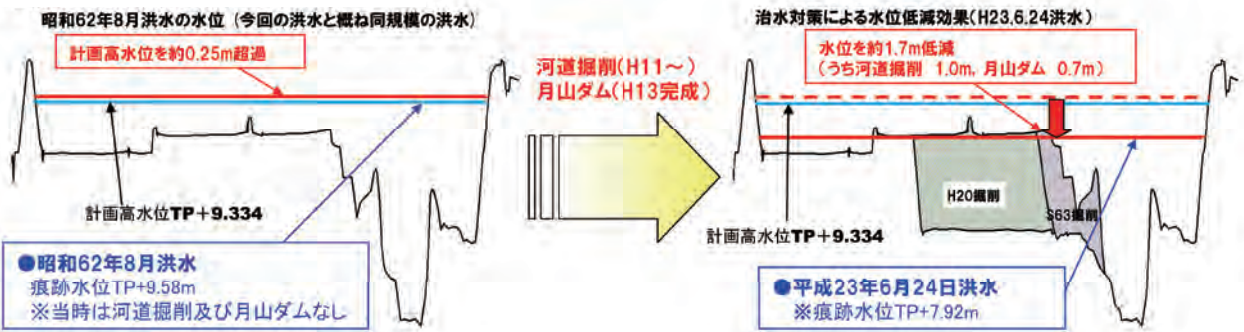
### ■平成23年6月24日の洪水規模(熊出地点)

熊出地点上流の流域平均2日雨量

今回の洪水はS62.8出水と概ね同規模



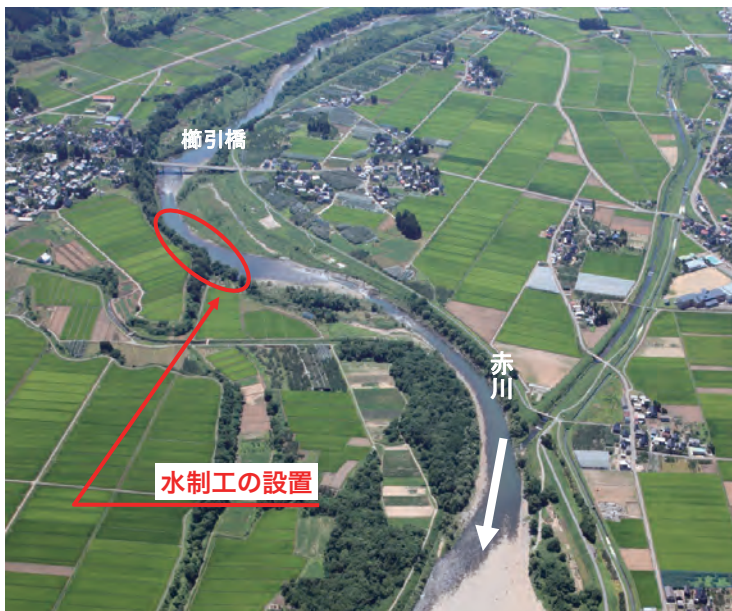
### ■水位低減効果(赤川8.0k付近)



## 赤川自然再生事業

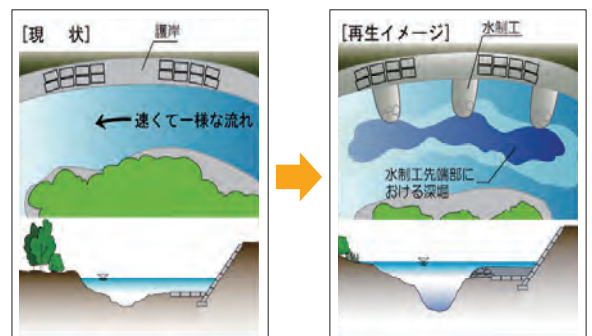
# 赤川本来の自然を再生し、失われた自然を取り戻す

鶴岡市松根地区において水制工の設置を行い、多様な流れの形成により様々な生物が生息できる環境の保全・創出(「淵」の再生)を進め、今年度事業を完成



- 事業区間: 鶴岡市伊勢横内～鶴岡市熊出
- 事業着手: 平成17年度(平成25年度完了予定)
- H25年度事業内容 ・水制工工事推進

### ▼淵再生のイメージ



◎水制工の設置により、先端部が発生する洗掘作用を活用し、淵をはじめとする多様な流れを創出する

# 地域の皆さんとともに、赤川の自然を再生



伐採木の無料提供

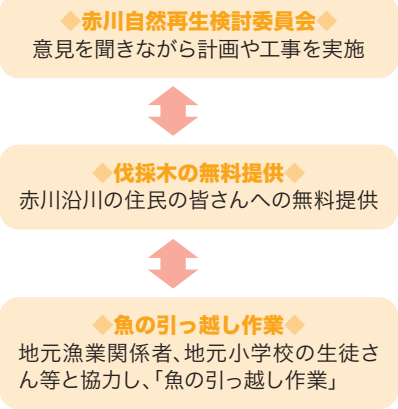


魚の引越し作業

## 【赤川自然再生事業整備目標】

- ① 外来種「ハリエンジュ」を駆除し、レキ河原や在来植物による河原環境を保全・創出
- ② 魚類等の遡上困難箇所である伊勢横内床止、黒川床止、東岩本床止に対して魚道を設置し、河川の連続性を確保
- ③ 魚類等の重要な生息環境である瀬や淵を再生

地域との関わり



## 【最上川下流】清川地区かわまちづくり事業

# 「かわ」と「まち」を融合し地域の活性化を支援

「歴史・文化的資源」と「水辺」が融合した空間の整備による地域の活性化

- 事業着手：平成23年度（平成25年度完了予定）
- H25年度事業内容
  - ・管理用通路の整備
  - ・避難誘導看板の設置



親水公園（町整備）



「御諸皇子神社」金剛力士像



清河八郎神社



「松尾芭蕉」立像と句碑



高水敷整備前



整備状況



清川地区かわまちづくり整備位置

社会インフラの整備

# 酒田河川国道事務所 道路事業の概要

日本海沿岸東北自動車道(遊佐象潟道路)

日本海沿岸東北自動車道(酒田みなと～遊佐)

余目酒田道路

国道7号(84.8km)

国道47号(23.2km)

日本海沿岸東北自動車道  
(朝日温海道路)

日沿道(24.8km)

国道112号(44.2km)



## ◎安全で安心な道路交通を支える

- 道路の除雪、防雪柵の設置等～国道112号月山道路の除雪
- 橋梁・トンネルの補修、点検、調査～月山第一・第二トンネル天井板
- 国道7号温海地区越波対策工事

## ◎広域交流の促進、地域活性化に寄与する高速交通ネットワークの整備

- 日沿道 朝日温海道路、酒田みなと～遊佐、遊佐象潟道路
- 地域高規格道路 余目酒田道路

## ◎快適で円滑な交通の確保

- 「管内事故ゼロプラン」の策定
- 管内における事故・渋滞対策事業

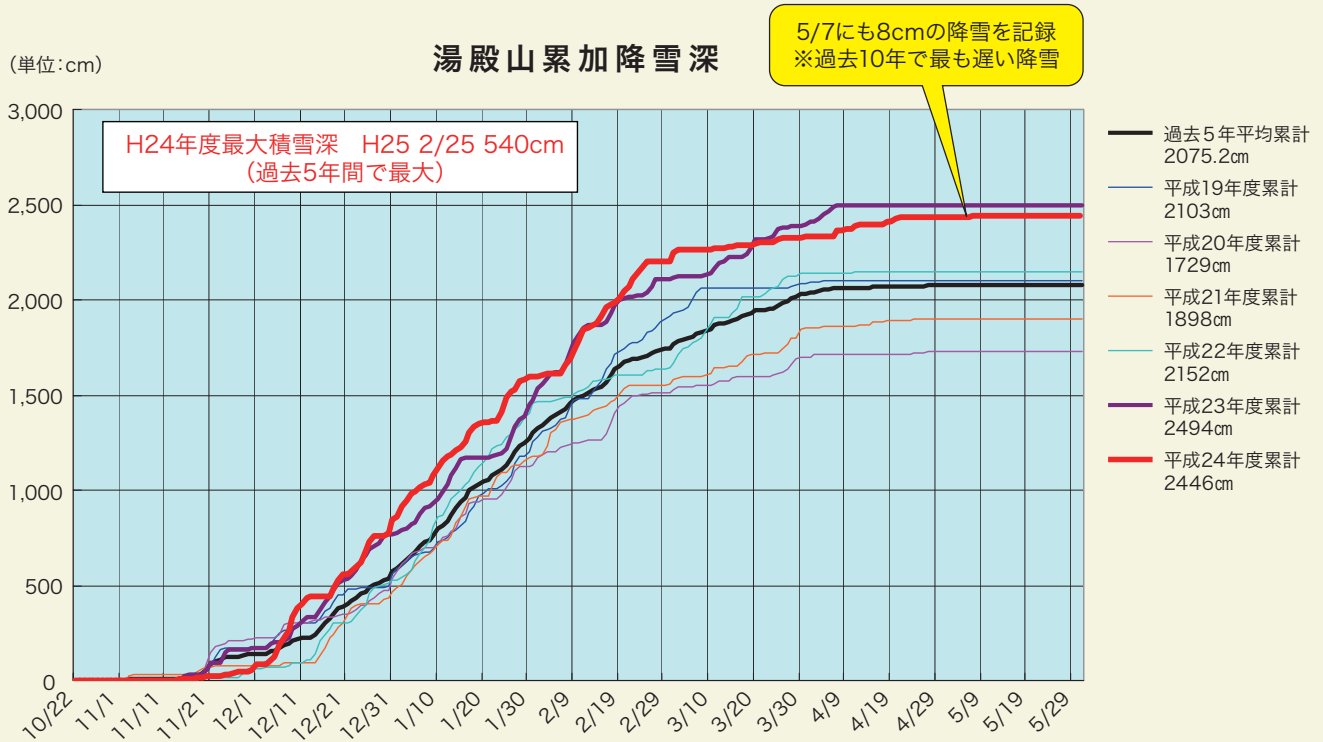
## ◎地域と連動した活動

- 広野小通学路の点検および事故対策
- ボランティア・サポート・プログラム

Topicトピック

湯殿山地区降雪データ(月山第一トンネル鶴岡側)

- 平成24年度は過去5箇年と比較し、平成23年度に次ぐ降雪量  
※最大積雪深540cm(平成25年2月25日)
- 特に3月下旬までは平成23年度を上回るペースで推移



Topicトピック

除雪機械稼働状況

- 平成24年度は例年より降雪量が多く、湯殿山除雪ステーションの除雪機械稼働状況は例年の1.2倍に



ロータリー除雪車による除雪状況

湯殿山除雪ステーション配備機械

- 除雪トラック…………… 1台
- ロータリー除雪車… 2台
- 雪底処理車…………… 1台
- 除雪ドーザ …………… 1台
- 凍結抑制剤散布車… 1台

## スタック車両の状況

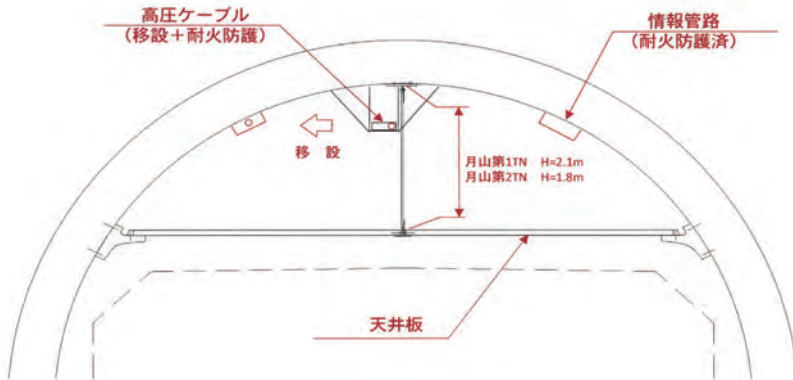
- 平成24年度のスタック（登坂不能）車両による通行障害は3回発生（平成23年度は5回）うち1回は2時間15分の通行止めを実施



スタック車両による通行障害の状況（平成24年12月7日）

## 【国道112号】月山第一・第二トンネル天井板の撤去

### 【トンネル標準断面】



#### 〈撤去する天井板の概要〉

- 月山第一トンネル  
幅 3.4m×長さ 1m×厚さ 0.1m 重さ約0.6t 5,388枚
- 月山第二トンネル  
幅 3.3m×長さ 1m×厚さ 0.1m 重さ約0.6t 3,078枚

#### 月山第一・第二トンネルの天井板

- … 定期点検、緊急・臨時点検を実施
- 平成12年度リフレッシュ工事
- … 天井板の固定部分を強化



- 中央道笹子トンネル事故調査委員会の見解
- 一層の安全確保および管理の合理化



今年度、天井板を撤去



天井板緊急点検の状況（昨年12月実施、月山第一・第二トンネルとも異常無し）



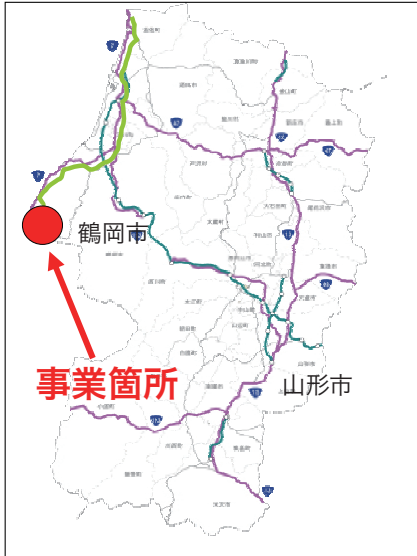
# 【国道7号】温海地区越波対策工事

- 事業延長: 2.2km
- 事業着手: 平成24年度  
(平成25年度完了予定)
- H25年度事業内容  
・波返し護岸工事
- 事業区間: 鶴岡市早田～五十川

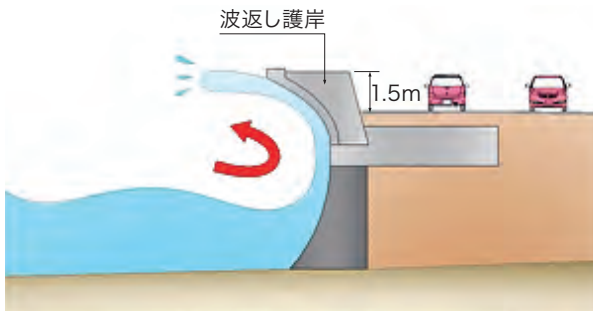
## 温海地区における越波対策工事



平成24年4月4日  
越波による被害状況  
(10時間35分通行止)



### 【標準断面】

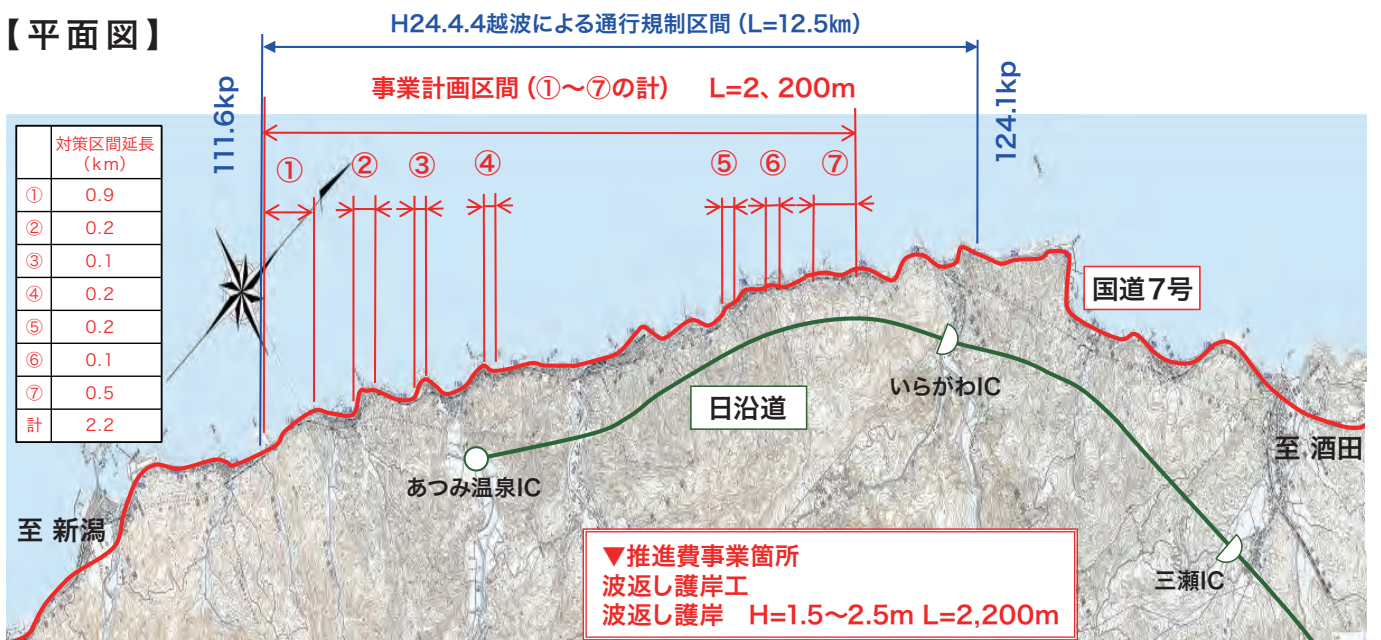


▲プレキャスト大型波返し護岸



▲プレキャスト波返し護岸

### 【平面図】



## 日本海沿岸東北自動車道の整備状況

〈供用延長・整備率・事業箇所一覧〉

年度	供用延長	整備率	県内整備率	事業名
H23	26km (196km)	61%	26km (49%)	①大館西道路 (二井田真中～大館南) L=3km ②温海～鶴岡 L=26km
H24	8km (204km)	63%	26km (49%)	③象潟仁賀保道路 (金浦～仁賀保) L=7km ④仁賀保本荘道路 L=1km
H25	15km (219km)	68%	26km (49%)	⑤大館西道路 L=1km ⑥大館北～小坂 L=14km
H26 以降	32km (251km)	78%	38km (72%)	⑦酒田みなと～遊佐 L=12km ⑧象潟仁賀保道路 (象潟～金浦) L=6km ⑨鷹巣大館道路(Ⅱ期) L=6km ⑩鷹巣大館道路 L=8km
全体計画	322km		約53km	供用済26km
事業中	113km		27km	酒田みなと～遊佐 (H25新規事業化) L=12km 朝日温海道路 (山形県内6.7km) L=40.8km 遊佐象潟道路 (山形県内8km) L=17.9km
調査中	5km		0km	

※(注)H25.5.15現在



## 山形県内の日沿道整備状況



秋田・新潟両県境区間で  
H25新規事業化

## 【国道7号】朝日温海道路

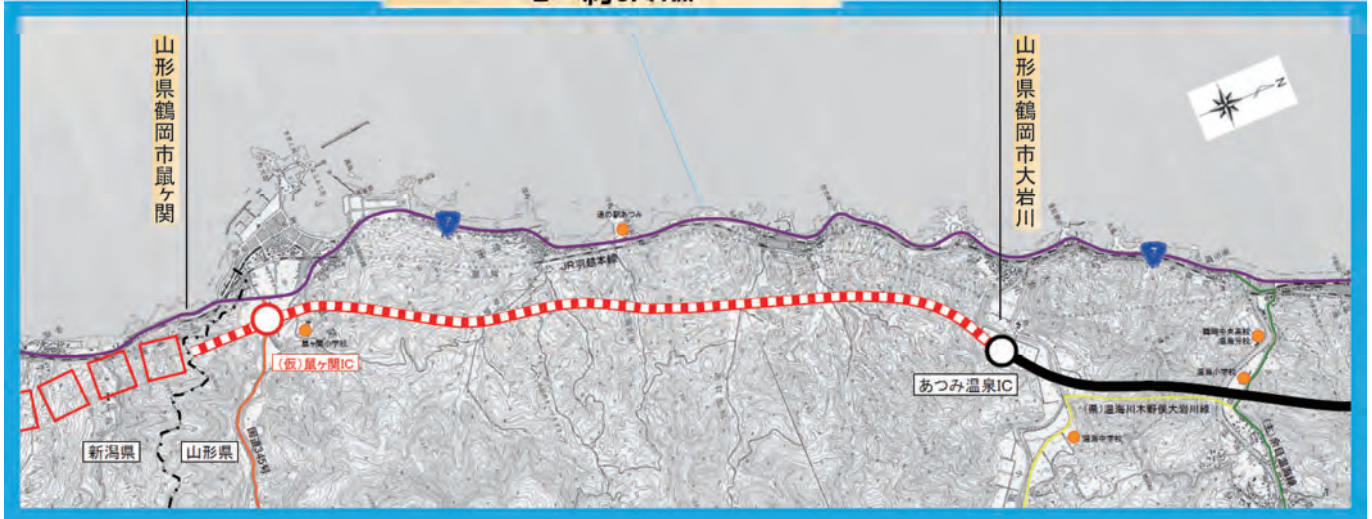
- 事業延長: 40.8km
- 県内事業区間: 6.7km(鶴岡市鼠ヶ関~鶴岡市大岩川)
- 事業着手: 平成25年度
- H25年度事業内容 ・路線測量



国道7号 朝日温海道路 L=40.8km

県境~あつみ温泉IC  
L=約6.7km

日沿道(あつみ温泉IC~鶴岡JCT)  
L=25.8km(供用中)



## 【日本海沿岸東北自動車道】酒田みなと~遊佐

- 事業延長: 12.0km
- 事業区間: 酒田市藤塚~  
飽海郡遊佐町北目
- 事業着手: 平成21年度
- H25年度事業内容
  - ・道路詳細設計、用地買収推進
  - ・改良工事推進(穂積・藤崎地区)
  - ・日向川橋下部工着手



酒田みなとICから秋田方面を望む



サンドマット施工状況



# 【国道7号】遊佐象潟道路

- 事業延長: 17.9km
- 県内事業区間: 8.0km (飽海郡遊佐町北目～飽海郡遊佐町吹浦)
- 事業着手: 平成25年度
- H25年度事業内容 ・路線測量

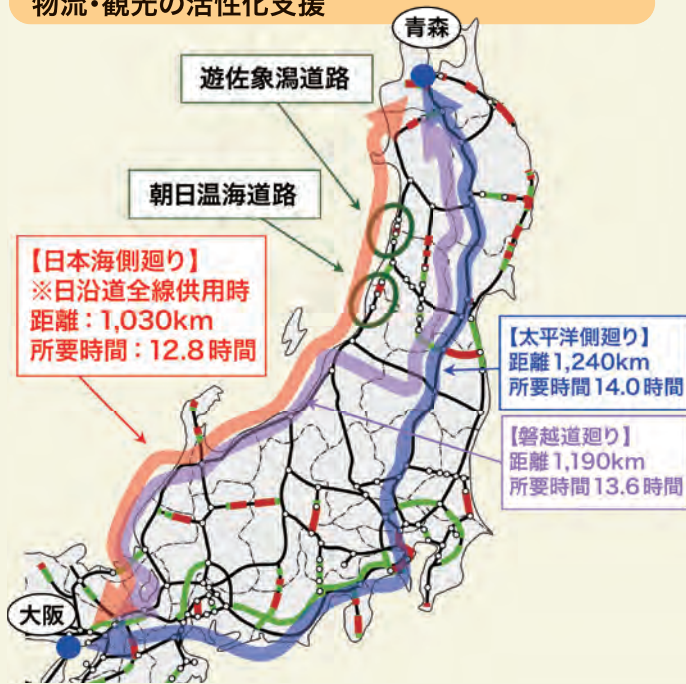


## Topic トピック

### 暮らしを支え、「命を守るみち」として

- 青森～大阪間において日本海側ルートが再優位に…物流・観光の活性化支援
- 災害時における交通を確保、沿岸部における津波被害からの避難路としての役割

#### 物流・観光の活性化支援



算定条件 起点: 青森 IC(東北自動車道) 終点: 吹田 JCT(名神自動車道)  
現道は道路時刻表 07～08 高規格幹線道路は 80km/h

#### 災害時における避難・復旧支援路の役割

- 想定津波浸水域と日沿道の位置関係 (鶴岡市鼠ヶ関)



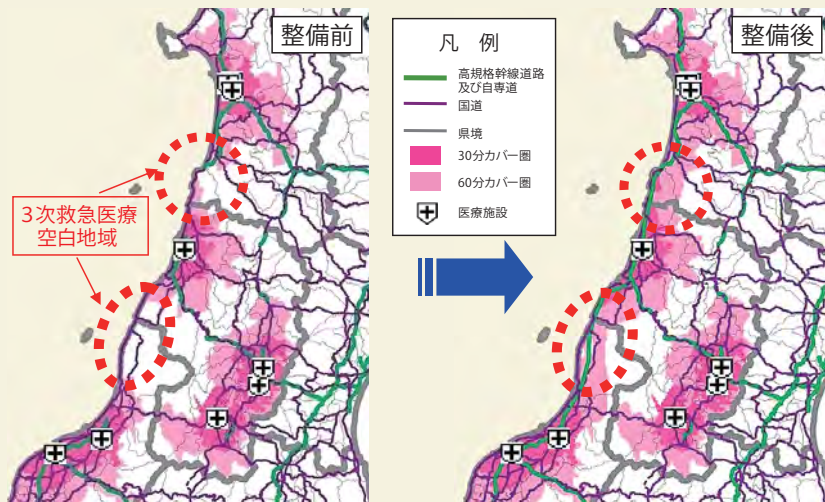
※想定津波浸水域は「山形県津波浸水域予測図(H24.3)」をもとに作成

国道7号の沿岸部や鼠ヶ関集落一帯が津波浸水域と想定

計画ルートは津波浸水域を回避、または高さのある橋梁や盛土で通過するため、鼠ヶ関および周辺集落の避難路として日沿道が機能すると考えられる。

# 「命をつなぐみち」として

- 日沿道のネットワーク化によって**県境部の60分圏医療空白域がほぼ解消**
- 第三次救急医療施設への一層の時間短縮が実現**

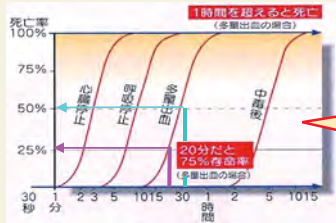
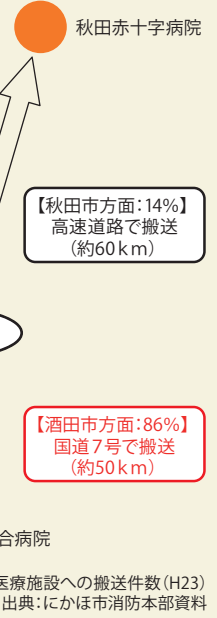


▲日沿道整備による3次救急医療空白地域の解消

※日本海総合病院が庄内初となる救命救急センターを新設(H23.4.1運用開始)  
重症患者にも高度な医療を提供できる、**第三次救急医療体制が確立される。**

山形・秋田県境では越境搬送が多く、「いのちを守る道」としての役割が強く求められている

※全体搬送件数: 28件/年  
うち酒田方面 24件  
うち秋田方面 4件



県境区域の60分カバー圏が広がることで大きな役割を果たす  
(多量出血時には60分で搬送できるかどうか非常に重要)

時間経過による死亡率の目安(カーラー曲線)



日本海総合病院

第三次救急医療施設への搬送件数(H23)  
出典:にかほ市消防本部資料

## 【国道47号】余目酒田道路(新庄・酒田地域高規格道路)



- 事業延長: 12.7km
- 事業着手: 平成16年度
- H25年度事業内容
  - ・用地買収推進、酒田中央JCT工事推進
  - ・道路改良舗装工事推進(酒田市新堀～大町)

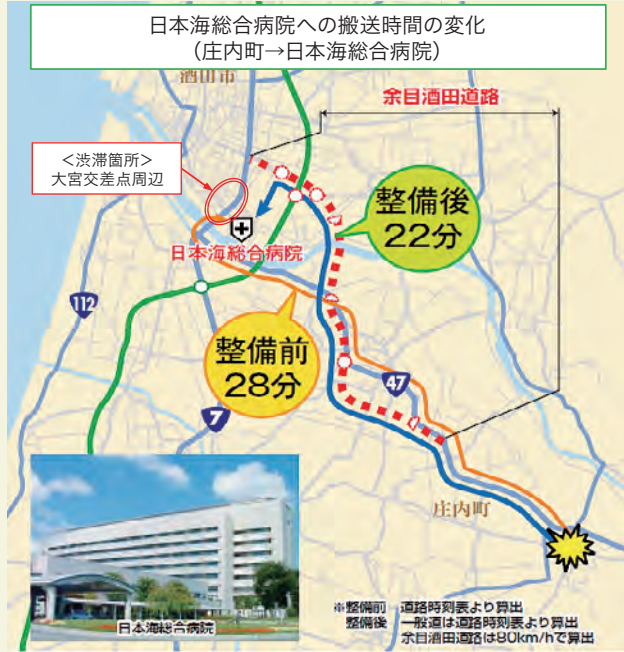


日沿道との接続イメージ図【(仮)酒田中央JCT付近】

社会インフラの整備

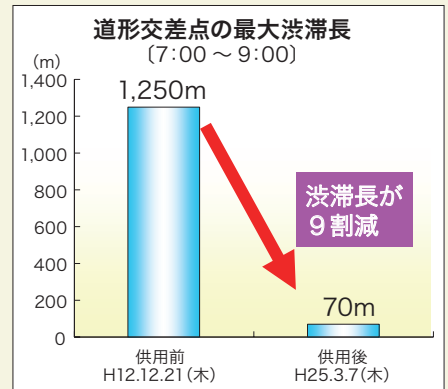
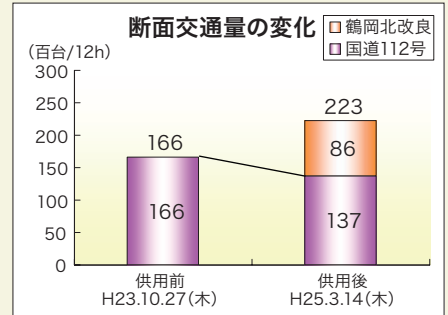
## 救急搬送時間の短縮と物流効率化の支援

- 庄内町から日本海総合病院までの搬送時間が6分短縮、安定搬送による患者への負担軽減
- 内陸部と酒田港間の広域物流強化が図られ、地域経済の活性化に期待



## 【国道112号】鶴岡北改良が開通して (平成24年12月21日全線4車線化)

- ①国道112号の交通量が減少
- ②国道112号の渋滞が緩和



道形交差点から文下交差点方向を望む



鶴岡市街地から酒田方面を望む

事業期間:平成15年度～平成24年度  
 (平成24年 3月24日暫定2車線開通)  
 (平成24年 6月27日一部4車線化)  
 (平成24年12月21日全線4車線化)

延長:2.0km  
 幅員:28.0m

# 管内事故ゼロプランの策定

## 事故ゼロプランの進め方

第三者委員会  
地方公共団体等

意見

事故の危険性が高い  
特定の区間を明確化



▲遊佐町女鹿地区懇談会の様子



▲酒田市広野地区懇談会の様子

「事故危険区間」抽出の考え方

事故危険区間

### A事後対策系

- ① 死傷事故率が全国平均以上の区間を抽出
- ② 重大事故につながる人・自転車に係る事故が発生した区間を抽出

### B未然防止系

- ① 通学路で狭小幅員の区間を抽出
- ② 日頃のヒヤリハットが顕著な区間を抽出

▼庄内地区における事故危険区間リスト

#### A「事後対策系」のリスト

番号	路線	区間名
1	7	鶴岡市小淀川～本田
2	7	三川町青山
3	7	酒田市末広
4	7	酒田市京田～豊里
14	47	庄内町狩川～廻館
22	112	鶴岡市伊勢原

※H25年度事業実施箇所

#### B「未然防止系」のリスト

番号	路線	区間名
1	7	鶴岡市鼠ヶ関
2	7	鶴岡市堅苔沢
3	7	鶴岡市由良
4	7	鶴岡市水沢・大広
5	7	酒田市広野
6	7	酒田市宮海
7	7	遊佐町菅里
8	7	遊佐町女鹿
34	112	鶴岡市田麦俣

## 管内における事故・渋滞対策事業

おおひろ

### 国道7号 大広交差点改良

- 事業箇所: 鶴岡市大広地内
- 事業着手: 平成21年度 (平成25年度完了予定)
- H25年度事業内容: 交差点改良工事

### 国道7号 水沢交差点改良

- 事業箇所: 鶴岡市水沢地内
- 事業着手: 平成25年度
- H25年度事業内容: 調査、設計



大広交差点の交通状況

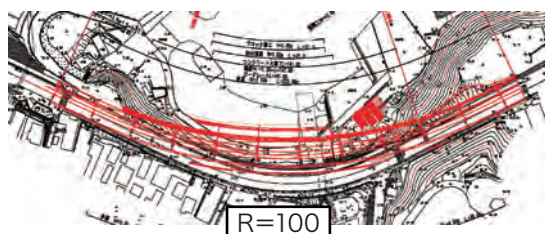
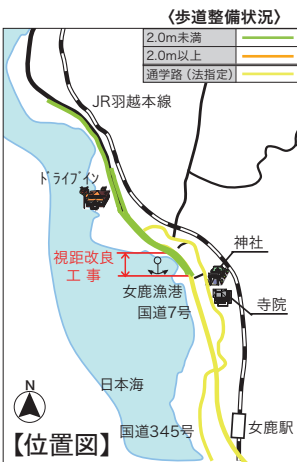


水沢交差点の交通状況

右折レーンを新設し、交通事故を防止します

### 国道7号 女鹿視距改良

- 事業箇所: 遊佐町女鹿地内
- 事業着手: 平成24年度 (平成25年度完了予定)
- H25年度事業内容: 視距改良工事



現地の状況

急カーブ区間を解消し、見通しを良くします

# 地域づくり

## さくら回廊

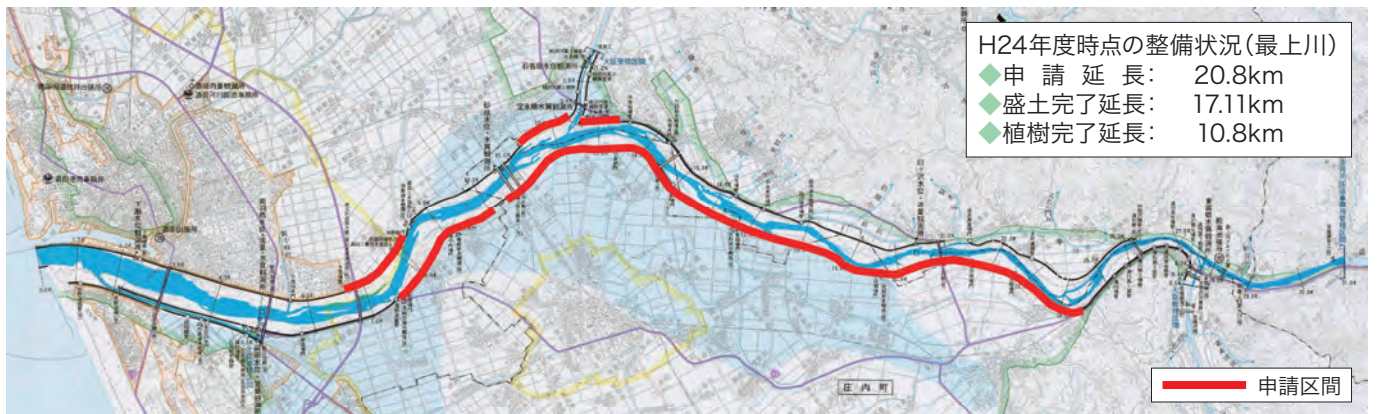
### 地域との連携による良好な水辺空間の形成

最上川さくら回廊は、酒田市・庄内町に、連続した日本有数のさくら回廊実現を目指して平成8年度から「桜つつみモデル事業」を実施中

なお、赤川さくら回廊については、鶴岡市において3.85kmの申請延長に対し全て植樹完了



堀野地区の桜つつみ堤防



H24年度時点の整備状況(最上川)  
◆申請延長: 20.8km  
◆盛土完了延長: 17.11km  
◆植樹完了延長: 10.8km

申請区間



側帯

堤防

#### ●桜の植樹・管理

地元住民の皆様により桜の植樹・管理を実施する

#### ●堤防の側帯の整備

国土交通省で施工し、非常時の水防活動に必要な土砂を備蓄する

#### ●用地の確保

新たに必要用地は、自治体が確保する

▽



## 国道7号 広野小学校通学路点検

# 地域と連携した整備

### 広野小学校の通学路

- ・交通量の多い国道7号を含む
- ・冬期に吹雪で視界不良を起こす箇所がある等の問題点が存在する

「広野地区事故対策事業」の箇所が通学路として活用できるかについて、国交省・酒田市・酒田警察署などが連携して点検し、問題箇所について対策を検討する



### 【位置図】



国交省・酒田市・酒田署による合同点検

## ボランティア・サポート・プログラム

# 地域で道路を見守る

### 「ボランティア・サポート・プログラム」とは…?

- 地域の方々や企業の皆さんが行う道路に関わるボランティア活動を支援
- 「道路を見守る」「綺麗にする」活動を通じて、地域コミュニティの活性化に寄与
- 事務所管内では、酒田市・鶴岡市・庄内町で計11団体が活動中(平成25年6月現在)

### ●ボランティア・サポート・プログラムの連携イメージ



#### 実施団体

- 清掃活動
- 植樹等の管理
- 歩道の除雪等

#### 協力者

(市町村)

- ゴミの収集・処理
- 実施団体の連絡窓口

#### 道路管理者

(河川国道事務所)

- 用具の支給
- サインボード設置
- 安全指導
- 事務局

### 活動の様子



余目地区街路美化推進協会の活動



庄内町狩川西興野老人クラブの活動

## 河川情報の提供

雨や水位の情報提供のほか、河川監視カメラの画像や「時系列洪水氾濫シミュレーション」もホームページで公開しています。

## 川の防災情報

インターネットを利用したリアルタイム情報提供

パソコンから <http://www.river.go.jp/>

携帯電話から <http://i.river.go.jp/>



R I V E R R O O M

川のことなら何でも相談できます!

## 川の相談室

川のことなら、何でも(質問、意見、苦情など)相談を受けていますので、お気軽にお電話ください。

いーな しょおない

0120-17-4095(無料)

●受付時間/平日は午前8:30から午後5:00まで、時間外及び土、日、祝祭日は留守番電話での対応となっています(事務所ホームページでも相談できます)

河川の水位情報は「地デジ」でご覧いただけます

【地デジ操作方法】

NHK→TVのリモコンの「dボタン」を押して、TOPメニューの「くらし安全」を選び、さらに「青ボタン」を押してメニュー「河川水位・雨量」を選択してください。

## 道路情報の提供

パソコンや携帯から気温や路面状況、交通規制情報を知ることができます。

パソコンから <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

携帯電話から <http://keitai.thr.mlit.go.jp/sakata/i/>

<http://keitai.thr.mlit.go.jp/sakata/ez/>

<http://keitai.thr.mlit.go.jp/sakata/v/>



R O A D R O O M

道路のことなら何でもおまかせ下さい!

## 道の相談室

「道の相談室」は、道路に関するあらゆる相談、意見、苦情、質問などを受け付ける窓口です。道路利用者や地域住民の声を道路行政に反映することを目的としています。寄せられた相談やご意見は、正確、迅速な対応に努めると同時に、将来の道路事業に的確に反映することを目標としています。

どうろ よくなれ

0120-106-497(無料)

●受付時間/平日は午前8:30から午後5:00まで、時間外及び土、日、祝祭日は留守番電話での対応となっています(事務所ホームページでも相談できます)

道路の異状は「道路緊急ダイヤル」へ



「道路緊急ダイヤル」は道路の異状に関して利用者の皆様から情報をお寄せいただき、迅速な対応につなげるものです。国道だけでなく、高速道路・県道・その他の道路の情報も受け付けております。(※24時間365日対応しております)



## 国土交通省東北地方整備局 酒田河川国道事務所

〒998-0011 山形県酒田市上安町一丁目2-1 TEL.0234-27-3331(代)

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

### 【酒田出張所】

〒998-0838 山形県酒田市山居町二丁目12-14 TEL.0234-22-3604

### 【赤川出張所】

〒997-0011 山形県鶴岡市宝田二丁目3-55 TEL.0235-23-2032

### 【飽海出張所】

〒999-6811 山形県酒田市柏谷沢字内山40-1 TEL.0234-57-2077

### 【酒田国道維持出張所】

〒998-0004 山形県酒田市豊里字南沼田ノ上11-3 TEL.0234-34-2331

### 【鶴岡国道維持出張所】

〒997-0043 山形県鶴岡市東新斎町11-15 TEL.0235-22-4738

### 【月山国道維持出張所】

〒997-0331 山形県鶴岡市板井川字宮ノ下325-11 TEL.0235-57-5011

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

平成25年8月作成